

## 令和2年度3月（第12回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和3年3月25日（木）午後1時30分から午後3時15分  
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室  
出 席 者 ・下田和章教育長 ・前田眞一教育長職務代理者 ・森下祐樹委員  
・仁禮智加子委員 ・駒田義弘委員  
・事務局 （富永教育次長、小松参事監兼総務課長、草野学校教育課長  
堀田生涯学習課長、加藤スポーツ振興課長  
総務課 森田参事補（書記）

欠 席 者 なし

### 会議日程

#### 第1 前回会議録の件

#### 第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

#### 第3 付議事項

- 報告第18号 教育委員会事務局職員の人事異動について  
報告第19号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について（工事請負契約の変更について）  
議案第20号 雲仙市教育振興基本計画の策定について（継続審査）  
議案第22号 雲仙市図書館協議会委員の委嘱について  
議案第23号 雲仙市教育支援委員会委員の委嘱について

#### 第4 その他

- 次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和2年度3月（第12回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

### 日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和2年度第11回定例会会議録署名委員に前田委員及び森下委員を指名する。

事務局

- ・会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問がないことから第11回定例会会議録の承認を宣言する。

### 日程第2 報告事項

#### （1）教育長報告

- ・教育長が資料により、月例報告について説明・報告を行う。
- ・教育次長が平成3年第1回市議会定例会の概要について説明・報告をする。

委員

- ・板張りとなるとこれだけになるのか。板張りというのは、この厚さのこれだけで、今回提案されているのはこれのさらに上に張るということか。

事務局

- ・支脚の上に合板を敷いてその上に長尺シートを張るという形になる。

委員

- ・より厚くなっていいと思う。

事務局

- ・合板の上に、長尺シートを敷く工法と、この化粧板を敷く板張りの工法の二つの工法がある。

長尺シートのほうが、今の施工費でいくと、200万から300万程度高くかかる。現在の小浜体育館の面積を掛けると約5,800万と5,500万ぐらいで、2~300万円ほど長尺シートが高い。

但し、15年に1回、板張りの化粧板は、研磨及び再塗装費用が約500万程度かかる。これを30年すると、1,000万円程度の維持経費がかかるんじゃないかというふうに考えている。

この長尺シートは、研磨及び再塗装費用が必要ないのでメンテナンス的にも簡単ではないかなというふうに考えている。

委員

- ・板張りとは長尺シートでは、触った感じが違う。

板張りは、ツルツとしてワックスが効いたような感じがするが、シートはザラザラして  
していて、シューズを履いているとブレーキがちゃんとかかるのか、濡れたところでも  
滑らないのかなと思う。実際使っている高校生が、こっちがいいと言っているという説  
明があったから、それちょっと信じようかなと思う。

種類は他にもあるのか。何かザラザラしてるから、もっとツルツルで板張りに近いよう  
なものとか。

#### 事務局

- ・表面はいろんなものがある。例えばテレビ放送されているバレーボール大会で、バレー  
ボールのブルーのコートに周りがオレンジの床になっているっていうような、あれも今  
説明した長尺シートになる。ああいう単調な色とか、今サンプルを出している木目調の  
物とか、いろんなものがある。

また、厚さもいろんなものあって、例えば施設によってはコンクリート打ちっ放しの  
所に張るような素材であれば、ものすごく厚いものになる。

うちは、支脚の上に合板を敷いてその上に長尺シートを張るので、そのように厚いもの  
は必要ない。今回、小浜体育館においては、移動式のバスケットリングを設置するが、  
重さが約1トン弱ある。メーカーの説明によると、2.1ミリ以上のもので施工すると、タ  
イヤの跡が残ってしまうということなので、そうならない厚さを選んでる。

#### 委員

- ・剣道だから、板の事にこだわりが有るのだと思う。板張りでもすごく硬い板張りど、柔  
らかい物が有ったと思うが、ここが道場を作ると言うのであれば、板へのこだわりが有  
っていいのかと思うが、剣道だけではなく、総合体育館として幅広い競技に利用したい  
という、そういった体育館を建設するということに重きを置いたほうがいい。

剣道協会の審判規則には、板張りを原則とするという規定があるが、これから先ひょっ  
としたら新しい方向に行くのかなと、そういうことも考えられるという感じがしている。

#### 教育長

- ・この新しい体育館、今後50年間使っていく。今後板張りを原則とするというルールも変  
わっていくのではないかな。

他の競技でも例えばサッカーで人工芝が駄目だったのが良くなって来たりとか、いろい  
ろなルールの変更もあるので、そういう点から総合的に判断をしたということ。

閉会日にすぐに発注をかけて、工期的には問題はないということでしょうか。

#### 事務局

- ・はい。

#### 委員

- ・議案質疑の中で、夢未来センターの監視カメラについての説明で、事件が起こったとあ  
ったが、内容は。

事務局

- ・昨年、金婚式の時にカメラの死角の所に停めてあった車を自分の車と間違っ乗って行かれたことがあった。

教育長

- ・その他、意見、質問がないことを確認する。

## (2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・川床小学校特別支援教室の空調設備工事とあるが、新しく新設されたのか。以前、別の小学校に週に 2 日ぐらい親が連れて行ってたような記憶があるが、そういうことがないよう各学校にも特別支援のクラスを設けるようになったのか。市内の小中学校に大体何%どれぐらい特別支援学級を置いているのか。

事務局

- ・特別支援の子供たちには何種類か支援の仕方があって、そのまま通常学級のクラスに置いたまま支援をする教員が付いて支援をする方法と、通級ということで、通常学級に在籍したまま別の部屋で何時間かそこに行くっていうやり方。例えば発達障害であれば落ち着くための訓練とあわせて行うようなやり方がある。

もう一つがこの特別支援学級ということで、もう学級をその特別支援のほうに移して、ここに在籍をしながら、逆に今度は同学年の友達のところへ交流に行くというやり方。

この 3 種類が主な支援のやり方で、委員が言われたのは、以前、吾妻町内でいえば、鶴田小学校のほうに通級教室があって、そこに週に 1 回ぐらい、気持ちを落ち着かせるとか訓練をすとかいうことで通っていた通級のことだったと思う。

これは、現在も同じようなやり方をしている。通級学級というのは、雲仙市内の小学校に今 4 ヶ所ある。中学校では吾妻中学校に一つ、通級指導教室があって通常学級から時間割によってそこに支援を受けに行くというやり方がある。

川床小学校は、特別支援学級ということで教室を新たに立ち上げて、そこに知的障害あるいは情緒障害とかその障害の種類に合わせて学級を新しく作る。

市内の特別支援学級の数は、小・中学校合わせて 44 学級ある。通常学級が小中合わせて約 140 学級あるので、大体通常学級の 3 分の 1 ぐらいの数、学校で言うと、ほとんどの学校に何らかの特別支援学級があるというような状況でどんどん増えてきている。子供たちの状況に合った、学級を立ち上げてその子に合った教育課程で指導ができるようになってきている。

委員

- ・その子が新しく入学してくるという情報がわかってからあわてて環境を整える形なのか。

## 事務局

- ・ いろんなケースがあるが、1番ポイントになるのは保護者の意向がどうかということ。  
入学は通常で入ったが、だんだんと勉強が難しくなってきた、この子に合った支援の仕方をしたほうが、ゆくゆくはその子のためになるという判断で、親御さんと相談をすることになるケースもある。やはり通常学級からスタートさせたいという考えの保護者が多いので、このような形で、途中で変わるというケースがある。  
もちろん入学の前に、3歳児健診とかいろんな情報が教育委員会に入るので、そこで保護者と相談をしながら、小学校1年生に入る時から特別支援学級にするかどうか決めていくが、最終的には保護者の同意がないとなかなか踏み切れない部分があるので、いろんなケースがある。

## 委員

- ・ 学校教育課の給食の夜間徴収業務とあるが、今年度ぐらいまでの滞納状況を教えて欲しい。あと、スポーツ振興課のジュニアスポーツ大会と市民スポーツ大会等の開催の方向性について教えて欲しい。

## 事務局

- ・ 資料が無いので正確な額はわからないが、例年、約1%弱の家庭が滞納している状況。

## 教育長

- ・ 給食費の金額、保護者の方から集める分の1%に満たない。大体0.7%か0.8%ぐらいの額が滞納だったと思う。

## 事務局

- ・ ジュニアスポーツ大会は、4月の17、24、25、29、5月の1、2、3で開催する予定。  
しかし、コロナウイルスの発生状況によって、中止とか、やり方の検討とかが必要となると考えている。開催するとしても、例えば観客を入れるとか入れないとか、そういう話も出てくると思う。  
市民スポーツ大会は、例年8月初めと8月末の開催をしていたが、コロナ対策と暑さによる熱中症対策が必要ということもあって、去年は開催を中止した。  
その中で、コロナ対策や熱中症対策をみんなで検討しようということになり、9月に例えば平日も含めて、例えば通常通り土曜、日曜開催っていう所もあれば、平日の夜間に開催するとか、そういういろんなアイデアを入れながら調整していく。調整していきながらも形を整えるっていう方向性を持っている。

## 事務局

- ・ 先ほどの給食費の未納額は、昨年度ベースで言うと約80万円。  
全体の給食費の徴収する額は、1億6,500、1億6,600万ぐらいで、このうちの80万円ぐらいなので、納付率99.5%は正しく納めてあるが、その0.5%、0.47%ぐらいが未納となっている状況にある。

## 委員

- ・コロナ対策というのは本当にご苦労だと思う。

以前、高校生のマスクの着用が良くないという話も有ったが、あの頃から、すごく良くなって来て、恐らくもういろんな働きかけをしてくれたんだろうなと思っていた。

図書館では、椅子を減らして運用しているが、大学受験を目指す高校生が 3 人一生懸命勉強している。この子たちは閉館までいて、自分の椅子を上げるだけでなく、ほかの椅子も上げて帰るようになった。そして最後にはその子たちは、「コロナの中でも、ここで勉強させてもらって大学に合格出来た。」とお礼に来た。

私は、こんなにいい生徒がいることが非常に嬉しくて、あちこちで自慢したいと思った。その子達には、1 時間というルールはあったけど、もう 1 時間たちましたよって声かけしなかった。ほかにも一般の女性の方から就職試験で、一次試験で図書館で勉強して合格出来たので、2 次試験に備えて勉強させてもらって良いですかと電話をいただき、「はいどうぞ」とお答えした。

基本的には 1 時間の利用とお願いしてるが、事情があるでしょうという事で、あまり言わなかった。というのは、それほど深刻な状況になってなかったというのが一つあるが、柔軟な対応ができるんだったら、状況によってはそういうことが必要なのかなと改めて感じた。

## 事務局

- ・例えば愛野図書室でも「諫早市は時間設けてないのに何で雲仙市は制限があるのか」と言われるが、コロナの状況もあるので声かけはしなくていいけど、一応 1 時間という張り紙はしている。あと、長時間は御遠慮くださいとアナウンスをしている。先ほどの委員の話聞いて、管理者としての判断は難しいなと思った。

## 教育長

- ・恐らくこれが長引けば、そういうことがまた来年も有るかも知れない。一番は、人と人との接触とか密にならないという事を基本に考えていけばいいのでは。

### (3) 各課からの報告

- ・スポーツ振興課より、「新小浜体育館の駐車場用地の購入」について及び「新小浜体育館の名称」について説明。
- ・意見、質問は無く、承認を確認する。

## 日程第 3 付議事項

- 1、報告第 18 号 教育委員会事務局職員の人事異動について

## 事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・特に意見質問が無いことから承認を宣言する。

2、報告第19号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について（工事請負契約の変更について）

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・特に意見質問が無いことから承認を宣言する。

3、議案第20号 雲仙市教育振興基本計画の策定について（継続審査）

事務局

- ・資料により説明

委員

- ・表紙の写真の建物を見てぱっと判る人はいいが、ここに写真説明を入れられたらどうかと思う。あと文字が大きさやフォントが統一されていない部分をもう1回確認をして欲しい。訂正の赤字が残っているところもある。

教育長

- ・レイアウトそれから文字フォントについてはもう一度最終的に確認をしたいと思う。

教育長

- ・そのほかに意見質問が無いことから承認を宣言する。

4、議案第22号 雲仙市図書館協議会委員の委嘱について

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・特に意見質問が無いことから承認を宣言する。

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・特に意見質問が無いことから承認を宣言する。

#### 日程第4 その他

- 1、令和3年4月26日（月）午後1時30分から4月定例会を雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

委員

- ・2月の総合教育会議でこの教育振興計画について市長を交えて話し合った時、学校教育課の説明に対して、「これまでどおり学校に任せ切りという表現で良いのか」という疑問に思っていることを意見として発言した時、市長がそこに関心を持たれたようだった。その所をもう少し話し合ってみたいと思うが、そういう時間がどこかで取れないか。

教育長

- ・総合教育会議を年2回やっているのだから、その機会を利用できるように調整をお願いしたい。

委員

- ・今度、コロナのワクチン接種が始まるが、教育委員会管轄の施設を押さえてあると、ほかの団体がなかなか使いづらくなるのでは。接種の予定がわかっていたら教えて欲しい。

事務局

- ・我々の知る範囲では、集団接種を吾妻のふるさと会館と南串山の保健センターを拠点にしたいと言う事だった。

それから個別接種については、健康づくり課は準備を進めているが未確定と聞いている。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和2年度3月（第12回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。